



町割りも通りの名も
江戸時代のまま

いずもかいどうつやまじょうとうむかしまち

出雲街道津山城東むかし町

平成15年度認定 / 岡山県津山市 / 城東まちづくり協議会

軒の低い町家が連なり、13もの小路が整然と。

姫路から松江、そして出雲大社へと続く出雲街道は、津山盆地を東西に貫いて通っています。津山は慶長8(1603)年、室町時代の鶴山城の跡に森忠政が築いた津山城の城下町です。五層四底の堂々たる巨城の東西に開けた城東、城西地区。中でも、城東地区は400年前の町割り(都市計画)がそのまま残り、平成25年8月には重要

伝統的建造物群保存地区に選定されました。

上之町通りを武家地と寺社地に分け、その南側を通る出雲街道は表通りを商人町に、脇町・裏町を職人町に決めました。今も、出雲街道から南北にほぼ等間隔に13本の小路が伸びています。美濃からやってきた商人の屋敷があった「東美濃小路」「西美濃小路」、瓦工場や屋敷のあった「瓦屋小路」

町総出の祭りが
人々の心をつなぐ。



「火の見櫓」のある「作州城東屋敷」



「つし二階」の低い町家が軒を連ねています。



魔除けの「石敢当」

などの名称が今も使われています。

宝暦8(1758)年の創業以来、約250年に渡って街道沿いの商人町で造り酒屋を営んでいた旧刈田家住宅は、平成28年に国の重要文化財に指定されました。なまこ壁に格子窓、レンガの煙突、3階建ての家屋、そのすべてに風格が漂い、往時の繁栄を偲ばせます。幕末の洋学者、箕作元甫

旧宅も江戸時代の町家の様子をよく伝えています。また、城東むかし町家(旧梶村邸)



今も続く鍛冶屋の建物(左)

では、江戸時代に建てられた“つし二階”の母屋と、明治～昭和期の蔵や洋館がよく調和してたたずんでいます。

敵襲に備え、わざと道を曲げて見通しを悪くさせた「大曲り」「荒神曲り」も当時のまま。大きな飯切を看板にしたこうじ屋や伝統の作州鎌を打つ鍛冶屋も現役です。

秋に地区一帯で開催されるまちおこしイベント「出雲街道津山城東むかし町」も恒例行事となり、11台ものだんじりが出る大隅神社の大祭に劣らぬ人出で賑わいます。人々の情熱とパワーが町をますます元気にしています。

400年の古い歴史と町並みでまちづくり。その楽しさを若い世代に伝えたい。



津山おくにじまん研究会の稲垣精一さん(左)、城東まちづくり協議会の本多正志さん(右)

新しい企画を次々と考え出しては、みんなで練り上げてまちづくりをしてきましたが、何ととっても、祭りはすばらしい地域づくりの力です。考え方の違う人も祭りとなればだれもがちゃんと協力してくれます。住民一人ひとりがおもてなしの心を持って、訪れる方にあいさつできるような町にしたいと思えます。これからは、城西地区とも連携して城下町津山を盛り上げていきたいですね。負担にならず、喜んでできるまちづくりをしていくには、その楽しさを若い世代に伝えていく必要があると感じています。

出雲街道勝山 P77
久米の里まで約9km

智頭往来 P9



散策マップあります

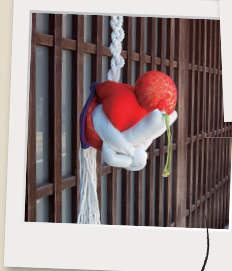
出雲街道 P 駐車場 WC トイレ

くめなんまで約22km

- ① 観光案内所(レンタサイクル)
- ② つやま自然のふしぎ館
- ③ 津山観光センター(レンタサイクル)
- ④ 津山郷土博物館
- ⑤ 石敢当
- ⑥ 旧荻田家住宅
- ⑦ 河野美術館
- ⑧ 作州城東屋敷
- ⑨ こうじやの看板
- ⑩ 箕作阮甫旧宅
- ⑪ 津山洋学資料館
- ⑫ 城東むかし町家
- ⑬ 忠兵衛鎌製作所
- ⑭ 荒神曲がり



城東への入り口、宮川



軒につり下げられた「くりざる」



大隅神社大祭では各町から11台のだんじりが出ます。

彩葉茶屋まで約17km
備前福岡七小路往来 P85



交通 ● 作州城東屋敷まで 津山ICから車で約10分 JR津山駅から約1.4km
お問い合わせ ● 津山観光センター ☎0868-22-3310

ぶらり歩いてみよう

旧荻田家住宅



18世紀の創業以来、酒造で富を築いた豪商の旧宅。

箕作阮甫旧宅



洋学的发展に寄与した箕作阮甫の旧宅です。

津山洋学資料館



多くの洋学者を輩出した津山藩の様々な資料が展示されています。

ちょっとウチク

- 城下町津山の町の建物は3つの特徴があります。
1. 参勤交代の列を見下ろさないように2階が低く作られています。
 2. 長屋作り。(戸建てで建てられないルールがありました。)
 3. 建物は街道と平行して建てられています。(平入り)
- このことから、隣家と家屋や壁の一部が共有される構造となっているため、隣近所とのつきあいが大切にされていました。

ガイドさんと歩きませんか?

津山おくじまん研究会
(津山市観光協会)

TEL :0868-22-3310
FAX :0868-22-3315
URL: <http://www.tsuyamakan.jp/>
E-mail: tsukan@space.ocn.ne.jp



城東むかし町家



ドラマのロケ地にも利用された城東地区を代表する建物です。

忠兵衛鎌製作所



元禄時代から続く作州鎌の伝統を守り続けています。

みんなが集まる
交流施設

作州城東屋敷

城東地区のシンボル
火の見櫓もあります



城東地区の情報発信や無料休憩所として利用されています。建物裏手にはだんじり展示館があり、4台のだんじりが保存されています。また、映画「男はつらいよ」のロケ地としても利用されました。

イベント・活動

10月下旬
大隅神社秋の大祭



大隅神社の御神輿を先頭に、11台ものだんじりが大きなかけ声と共に街道を練り歩きます。だんじりは各町内毎に大切に受け継がれ、だんじり展示館に保管・展示されています。

11月上旬
出雲街道津山城東むかし町



江戸時代にタイムスリップしたむかし町を演出します。

オススメ周辺情報

- 津山城・鶴山公園
- つやま自然のふしぎ館
- 衆楽園
- JR津山駅 津山まなびの鉄道館
- 城西浪漫館
- 作州民芸館

久米の里

出雲街道 久米の里 味覚・ふれあい
イキキステーション
岡山県津山市宮尾 563-1
TEL 0868-57-7234